

市立旭川病院で大動脈弁置換術を受けられた患者さんへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録などをまとめることによって行います。このような研究は、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示）の規定により、個別の説明と同意を得る代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

〔研究課題名〕

人工心肺症例における希釈式自己血輸血は有用か

〔研究機関〕

市立旭川病院 臨床工学室

〔研究責任者〕

澤崎 史明

〔共同研究者〕

石岡 朝陽、須藤 拓海、大野 功輔、磯 雅、佐藤 勇也、田中 義範、山口 和也、堂野 隆史、窪田 将司

〔研究の目的〕

人工心肺において同種血輸血は予後不良因子であることは知られており、周術期を含む同種血輸血の削減はチーム全体で取り組むべき課題であります。同種血輸血を削減する方法として、希釈式自己血輸血という方法がありますが、その効果を具体的に検討された報告は数多くありません。そこで希釈式自己血輸血を行った方と行っていない方を比較・検討することにより、希釈式自己血輸血の有用性を明らかにすることを目的とする。

〔研究の方法〕

1) 対象となる患者さん

2017年3月1日から2025年3月31日までに、大動脈弁狭窄症に対し単純大動脈弁置換術を受けた患者さん

2) 利用する情報

患者基本情報：身長、体重、体表面積、年齢

診療記録：手術記録、麻酔記録、人工心肺記録、電子カルテ診療録

検査記録：血液検査（ヘモグロビン、血小板数）

〔研究実施期間〕

実施許可日～2026 年 3 月 31 日

〔個人情報の取り扱い〕

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会・論文で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

※上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

〔問い合わせ先〕

市立旭川病院（旭川市金星町 1-1-65） 電話：0166-24-3181

担当者：臨床工学室 澤崎 史明